

令和元年 9 月 27 日

福井市 財政部 施設活用推進課

## 福井市施設マネジメントアクションプラン第 1 期（素案）に関するパブリック・コメント募集結果の公表について

本市では、保有する施設全体の最適化や更新コストの平準化を図ることで、健全で持続可能な財政運営を実現するため、「福井市施設マネジメントアクションプラン第 1 期」(素案)(以下、「本素案」とする。)を作成しました。

つきましては、本素案に関して市民の皆様からご意見を募集しましたので、その結果についてお知らせします。

### 1. 意見募集結果

実施時期	令和元年 7 月 1 日から 7 月 31 日まで	
意見提出状況	提出者	20 人
	意見数	37 件
意見提出方法	書面の持参	1 人
	郵便	1 人
	ファクシミリ	2 人
	電子メール	2 人
	その他	14 人(ふく e ネット)

### 2. 提出いただいた意見等とそれに対する市の考え方

本パブリック・コメントにつきましては、施設マネジメントアクションプラン第 1 期(素案)に関するご意見を募集したもので、本素案に直接関係しないご意見等については、今回、掲載していませんが、担当所属へ伝えさせていただきました。同趣旨のご意見については、一括に取りまとめて考え方を示しています。お一人からいただいたご意見で、複数項目にわたっていただいたご意見につきましては、項目ごとに分けて考え方を示しています。

項目 1 施設マネジメント全体について（5件）

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>例えば、同じ福井市にあるハーモニーホールに文化会館が減免で行っていた事業のうち回せるものは協同してもらい、ハーモニーホールでできないことを、福井市文化会館がやる、という考え方もあるはず。それがコストカットにつながるのでは。</p> <p>県の施設だから、市の施設だからというのはそこで暮らす住民には全く関係ないので、本当の意味で将来、子どもたちに負担がいかない仕組みを全力で考えて欲しい。</p>	<p>施設マネジメントの推進にあたりましては、本市の施設だけでなく、県や近隣市町の施設との連携が必要と考えます。</p> <p>本年度より、「ふくい嶺北連携中枢都市圏」の取組みの一つとして、嶺北市町における「公共施設のあり方研究」を行っているところであり、その中で嶺北市町の施設との連携についても図りつつ、今後は県との連携も視野に入れて、施設マネジメントを推進してまいります。</p>
2	<p>施設改善や他への利用、用途転用等、もっと地元で即した要望や再利用や活用等、聞く耳を持ってほしい。</p>	<p>廃止後の施設については、耐震性が劣っていたり、老朽化が著しいなど建物性能が低い場合は解体処分を計画的に行っていきますが、それ以外の施設は、民間事業者や地域住民の方等のご意見をいただきながら、本市の経費負担が発生しないことを前提に、建物の譲渡や貸付等の有効活用を図れないかを検討してまいります。</p>
3	<p>今後、該当地域住民へのアンケートを作成するなど、もっと広く積極的な形で市民にじっくりと意見を聞くことが必要だと思う。</p>	<p>今回のパブリック・コメントの募集のほか、「福井市の公共施設に関する市民アンケート」や、市内10箇所での市民説明会において、市民の皆様から広くご意見をいただいております。</p> <p>今後、アクションプランを策定するにあたって、市民の皆様のご意見をいただきながら、進めていきたいと考えます。</p>
4	<p>財政再建計画の見直しについて、検討すべき。</p> <p>財政再建計画における今後6年間の削減効果は、159億63百万円で、そのうち、施設管理経費の削減額は5億24百万円。施設見直しによる効果は全体の3.2%にとどまる中で、福井市の発展や地域活性に逆行する計画である。</p> <p>財政再建計画に固執することな</p>	<p>財政再建計画においては、事業費や総人件費に加え、施設管理経費の縮減に取り組むため、「施設マネジメントアクションプラン」を策定することとしています。</p> <p>本素案の基本計画である「施設マネジメント計画」においては、経常的な施設管理経費に施設の更新コストにかかる削減効果を加えると年間27億円と見込んでいることから、施設の見直しによる財政効果は非常に高いものと考えます。</p>

	く、柔軟に見直しを図るべきである。	
5	<p>廃止施設が、合併地域に集中しているが、周辺地域の活性化をどのように考えているのか。</p> <p>中心部から遠い周辺地域にあるから存在価値があり、周辺地域の活性化に寄与している。市町村合併で編入した周辺地域は切り捨てるのか。</p>	<p>合併町村の施設は、合併前の行政エリアの需要に対応するように計画・建設されているため、市全域を対象としたとき、施設規模が小さいものがあるなど効率性が悪い場合があります。</p> <p>美山地区や越廼地区においては、そばまつりや水仙まつりなどの地区特産品の振興事業や、地域コミュニティの維持や交流・定住人口の増加を図るための里地・里山活性化事業、そして集落支援員や地域おこし協力隊による地域活性化を支援する事業などにも取り組んできたところであり、今後とも、それぞれの地区の特徴、特色を生かしたまちづくりに取り組み、周辺地域も含めた市全体の活性化を図ってまいります。</p>

項目2 個々の施設について [文化会館] (1件)

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>様々な施設を統廃合するなら、現在凍結している福井市文化会館の建て替えも今のうちからきちんと考えていくべき。身の丈にあった、10年、20年先の施設運営、修繕なども一体的に考え、あってよかったと言ってもらえる施設になるようきちんと考えて欲しい。</p>	<p>現在、施設の老朽化調査を行っているところであり、今後の財政状況、社会情勢等を踏まえた上で、「福井市文化会館整備基本計画」の見直しを検討してまいります。</p>

項目3 個々の施設について [研修センター] (1件)

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>最も利用していた研修センターがなくなるのは大変残念。公民館の現在の9時から10時に延長するなど、今の社会人が仕事をしながら生涯学習活動を行えるような運営面をもっとしっかり考えて欲しい。また、文化財保護センターなどの空き教室の開放などもお願いしたい。</p>	<p>今後、アクションプランを策定するにあたっては、今回いただきましたご意見を参考にしながら、代替施設についても検討のうえ、利用者の方へ周知を図ってまいります。</p>

項目 4 個々の施設について [ 大安寺キャンプ場 ] ( 4 件 )

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	隣接市町との類似施設の検討は行ったのか。	隣接市町の類似施設の把握はしていますが、本素案は市有施設を対象としているため、市内の対象施設の中で比較し判定を行っています。
2	青少年の生きる力を醸成するためには、自然の中で創意工夫して、青少年が自ら考えながら使える場所が必要。県内を見渡しても希少な特色のあるキャンプ場として有効活用できる。是非残して欲しい。	大安寺キャンプ場が県内でも希少な特色あるキャンプ場であり、特定の利用者があることは把握していますが、市有施設で類似施設（少年自然の家）があることや、利用者数が少なく、固定化しており、費用対効果も低いことから、機能廃止の方向性を示しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
3	近年トイレも整備され、乗り入れ口(斜面)の整備、水道施設等施設整備の予算を投入していただいて感謝しているが、その整備費用が無駄になってしまう。今後利用者団体との協議を十分に行い有効な利用方法の再考を願う。	また、廃止後の施設については、耐震性が劣っていたり、老朽化が著しいなど建物性能が低い場合は解体処分を計画的に行っていきますが、それ以外の施設は、民間事業者や地元の方等のご意見をいただきながら、本市の経費負担が発生しないことを前提に、建物の譲渡や貸付等の有効活用を図れないかを検討してまいります。
4	利用者へのアンケートを取ったようだが、利用者の声が十分反映されていないのではないか。	利用者の方からは、ありのままの自然が残された中で活動できる施設は市内唯一のご意見等をいただいた一方、一部の方からは、施設の代替は可能であるというご意見もいただいております。 今後、計画を実行に移すにあたっては、利用者の方を含め市民の皆様のご意見をいただきながら、進めていきたいと考えます。

項目 5 個々の施設について [ 美山庭球場「ウインク」 ] ( 18 件 )

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	美山テニスコートのウインクが無くなることに反対。あれほどの環境の中でテニスができリフレッシュ出来る環境はない。	<p>ウインクが他のテニスコートとは異なり、優れた自然環境の中にあることは理解していますが、市有施設で類似施設があることや、利用者数に対して維持管理費（借地料含む。）が高すぎるなどから、本素案においては、機能廃止の方向性を示しております。</p> <p>ナイター利用は、市が保有するテニスコートに限定しても、わかば、西公園、きららパークの各テニスコートでも可能です。</p> <p>合宿利用については、すでに学生のテニス合宿において、みらくる亭を利用した受け入れ事例もありますが、ウインクはコート数が少ないために、合宿利用が難しいというのが現状であると考えます。</p> <p>また、他施設と連携した有効利用を行っても、大幅な改善につなげることは難しい状況であると考えます。</p> <p>なお、廃止後の施設については、耐震性が劣っていたり、老朽化が著しいなど建物性能が低い場合は解体処分を計画的に行っていきませんが、それ以外の施設は、民間事業者や地元の方等のご意見をいただきながら、本市の経費負担が発生しないことを前提に、建物の譲渡や貸付等の有効活用を図れないかを検討してまいります。</p>
2	定期的な利用 特に土曜日ナイターを試みたいので存続を切に希望する。 あと医師関係者とタイアップして老後活動の一貫としてテニスを勧めて、隣にある楽々亭も有効利用してはどうか	
3	美山テニスコート・ウインクの廃止に強く反対し、存続を要望する。 学生の合宿の誘致など努力をすれば、絶対地域の活性化にも繋がると思う。	
4	美山テニスコート・ウインクは健康な高齢化社会に必要なスポーツ施設である。	
5	美山テニスコート・ウインクの存続を求める。	
6	美山テニスコート・ウインクの存続を希望する。 テニスコートのある街が好きです。テニスができる環境を残して欲しい。	
7	市波のウインクテニスコートの存続を切にお願いしたい。風光明媚なロケーションでの、テニスコートは珍しい。美山の活性化にもつながっている。	
8	美山テニスコート・ウインクの存続を希望する。 他の地域からの参加も多いし絶対必要である。	

9	美山テニスコート廃止には反対です。利用率、採算面からの負からの検討アプローチではなく、では、どうしたら既存の大事な施設を有効利用すべきかの民意のヒアリング無いままにこの段階まで来たことが残念。	
10	美山テニスコート・ウインクだが、地域活性化の為に存続を希望する。	
11	美山テニスコート・ウインクの存続を希望する。	
12	これまで、福井市は「廃止が決まらない段階での民間事業者への説明会」や「市民アンケート」「パブリック・コメント」を実施してきたが、利用者の声を直接聞いていない。当事者であるテニスコート利用者の意見を「直接」聞く場を作りたい。	<p>今回のパブリック・コメントの募集のほか、「福井市の公共施設に関する市民アンケート」や、市内10箇所での市民説明会において、利用者を含めた市民の皆様から広くご意見をいただいております。</p> <p>今後、アクションプランを策定するにあたって、市民の皆様のご意見をいただきながら、進めていきたいと考えます。</p>
13	一番堪えるのは年間の土地利用代である。 高過ぎるので再度見直しを希望する。	<p>施設ごとに状況は異なるため、ケースバイケースになると思われませんが、借地料を下げることで施設の利活用が図れるのであれば、そういった方向も検討してまいります。</p> <p>ただし、仮に借地料が下がったとしても、運営にかかる人件費や光熱水費のほか、老朽化に伴う改修費などの財政負担が残ることが課題となります。</p>
14	異常な借地代の改正交渉、まずはここが施設存続のカギでは。	
15	周辺地域住民への方々、近隣市町村への利用促進のアナウンスや必要とされる周辺関連団体、近隣学校等で利用促進活動を行うことで、年間の施設利用回数が一定値をクリアすれば継続としては。管理運営を地元テニス愛好者に自主運営依頼をしてはどうか。	<p>スポーツ施設は需要に合わせて整備・廃止するものであり、利用者が少なく、固定化している現状や、市内の類似施設との利用状況の比較を踏まえると、利用促進を行い、施設を存続する事は難しいと考えます。</p> <p>ただし、廃止後の施設については、耐震性が劣っていたり、老朽化が著しいなど建物性能が低い場合は解体処分を計画的に行ってまいります。それ以外の施設</p>
16	管理運営を地元テニス愛好者に自主運営依頼をしてはどうか。	

17	<p>施設維持に コストがかかるなら人件費を削る為に テニスコートの利用手続きや 倉庫管理など公民館などに利用者が出向き責任をもってすれば無駄な人件費が削減できる。</p>	<p>は、民間事業者や地元の方等のご意見をいただきながら、利用団体による自主運営など、本市の経費負担が発生しないことを前提に、建物の譲渡や貸付等の有効活用を図れないかを検討してまいります。</p>
18	<p>福井市東部にテニスコートがあるか。施設配備に偏りは無いか。</p>	<p>福井市東部のテニスコートは東体育館に2面あります。      なお、そもそも特定の競技を行う施設を地理的に偏りなく配置するという考えが無いのが現状です。</p>

項目 6 個々の施設について [ 川西テニスコート ] ( 7 件 )

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>この場所は鶉地区の中心地であり非常に利便性が高く、多目的に利用するには最適の広場となる。名称や用途を変えるなどし、有効に活用することを検討していただきたい。</p> <p>例えば、各学校行事、鶉地区行事の駐車場として活用してはどうか。</p>	<p>川西テニスコートが鶉地区にとって地理的に重要な場所にあることは理解していますが、施設の機能廃止後に市が地区の行事のために市が新たに駐車場を整備することは他地区との公平性の観点から難しいと考えます。</p> <p>また、一時避難所は、すでにある施設の中から選定するものであり、避難所として施設を整備することは難しいと考えます。</p> <p>公園の整備や他競技等の競技場とするなどの他用途への転用については、当該地区の状況や全市域における需要（利用見込）を十分に調査し、費用対効果等を慎重に検討した上で、判断する必要があると考えます。</p>
2	<p>子ども達の健全な遊び場として活用してはどうか。</p>	
3	<p>公園（大型コンビネーション遊具、巨大遊具の設置）として活用してはどうか。</p>	
4	<p>鶉地区の一時避難所として活用してはどうか。</p>	
5	<p>遊べる避難所として活用してはどうか。</p>	
6	<p>フットサル、3 on 3 等の競技場のようなレジャー的な活用も可能ではないか。</p>	
7	<p>非常用貯水装置の長期的保存との関係は。</p>	<p>非常用貯水装置は、設置時に最も適当な場所を自治会等と協議し選定しています。川西テニスコートの敷地の地下には非常用貯水装置が設置されており、本装置は鶉地区の防災対策に必要不可欠なものであるため、現時点で当該装置の廃止（移設を含む。）については考えていません。</p>

項目 7 個別施設について [ 森田分遣所 ] ( 1 件 )

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>( 仮称 ) B 分署がどのあたりに建設されるかにもよるが、河合地区との統合で仮に現在の場所より西側が候補地になるとするならば、今後更に住宅が増え続けていく森田地区東側をカバーすることが現在よりも難しくなってしまうのでは、という不安がある。現在の分遣所の老朽化、耐震性の観点からも再建設は必要だと思いますが、出来ることなら現在の場所に、もし手狭さ等で難しい場合はせめて森田地区内を候補地としてなんとか「森田分遣所」を残して欲しい。</p>	<p>( 仮称 ) B 分署建設事業は、森田分遣所と河合分遣所とを統合して、森田地区及び河合地区の双方を管轄する分署を建設するもので、現在の森田分遣所と河合分遣所とのほぼ中間に位置する場所に建設を予定しています。</p> <p>現在の森田分遣所の警防体制は、消防ポンプ車 1 台と 2 名の隊員で編成されておりますが、災害対応能力としては決して強いものではなく、これを 4 名の隊員とすることにより、迅速・効果的に活動できる体制となります。</p> <p>今回の統合で本署の消防隊と同規模の活動ができるようにするために、位置的には森田地区にとって西方向へ移動することになりますが、災害対応能力的には増強され、従来 of 体制より効果的な活動ができるようになると考えております。</p> <p>また、川西国道線の跨線橋を経て県道 30 号福井・丸岡線へ容易にアクセスできるため、東側へ広がる森田地区の住宅街への対応も現在の森田分遣所からの対応と比べて、遅くなるものではないと考えております。</p> <p>限られた人員を有効かつ効率よく運用するための方策の一つであると、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>